

第 21 回全国大会の研究発表・ポスターセッション・ワークショップ公募について

日本認知言語学会第 21 回全国大会の研究発表・ポスターセッション・ワークショップを公募いたします。公募日程は下記の通りです。

発表申し込み期間	2020 年 4 月 7 日(火)~5 月 7 日(木)
採否通知	2020 年 6 月中旬~下旬
予稿集原稿締切	2020 年 7 月 28 日(火) (締切厳守)
論文集原稿締切	2020 年 12 月 27 日(日)

研究発表の時間は 35 分(発表 25 分、質疑応答 10 分)です。ワークショップの枠は 2 時間半程度の予定です。発表を希望される方は、研究発表・ポスターセッション・ワークショップの発表要旨を以下の要領で作成の上、ご応募ください。言語学プロパーの研究のみならず、認知言語学に関わる様々な隣接分野の研究についても歓迎します。必要に応じて、関連分野の専門の方に査読を委託することを含めて対応しますので、ふるってご応募ください。なお、本学会では、会員に資することを目的とし、研究発表やワークショップなどを招聘することがあります。

1. 応募資格

学会員であること。ただし、応募の時点までに入会手続きをとれば応募は可能です。共同研究者がいる場合やワークショップなど複数名で応募する場合は、筆頭発表者または代表者が会員であれば応募可能です。

【注意】 なお、発表内容は大会時点で未発表のものに限ります。(未発表の内容であっても、他学会の発表または研究雑誌等に応募中のもの、他学会で発表または研究雑誌等に掲載が予定されているものも重複して申し込むことはできません。) また、図表やデータを扱う場合は、出典や著作権に十分留意してください。以上、発表に関しては、研究倫理に反する行為が疑われないよう十分に注意してください。

大会時に公開する『予稿集』や発表内容に基づく翌年発行の『日本認知言語学会論文集』への掲載は「任意」ではありません。『予稿集』は「発表が効果的に行われること」、『論文集』は「研究成果が学会員に周知されること」を主な理由に刊行しています。この点をご理解いただき、応募くださいますようお願い申し上げます。(なお、『論文集』に掲載された研究内容でも十分な加筆と修正が認められれば学会誌『認知言語学研究』に投稿することも可能です。)

「日本認知言語学会第 21 回全国大会の応募に関するお知らせ」の「(1) 応募資格について」もあわせてご覧ください。

2. 提出方法

応募は、原則として電子メールのみです。電子メールの件名(subject)は、「JCLA 発表申し込み」とし、メールの本文にテキスト形式で「発表タイトル」と申し込み者の氏名を書いてください。その上で次の 2 つの文書 ([A]「JCLA 発表申し込みフォーム」と[B]「発表要旨」) を電子メールに添付してください。

[A] 「JCLA 発表申し込みフォーム」添付ファイル (WORD 形式)

「JCLA 申し込みフォーム」をダウンロードして、必要事項を記入の上、WORD 形式でメールに添付してください。ダウンロードは [ココ](#) をクリックしてください。

[B] 「発表要旨」添付ファイル (PDF 形式)

「発表要旨」は、A 4 判で「タイトル」「本文」「主要参考文献」の順で作成してください。分量は、研究発表、ポスターセッション、ワークショップいずれも、日本語の場合は 2,000 字、英語の場合は 800 語以内とします。ただし、この字数(語数)に参考文献は含みません。作成した発表要旨は PDF 形式でメールに添付してください。(※添付ファイルの[A]と[B]は形式が異なっているので注意すること。)

※ 字数(語数)は「校閲」の「文字カウント」の単語数に従うこととする。この単語数はワード文書の左下にも表示されている。

※ 「発表要旨」には応募者の氏名や応募者が特定されるような情報を記載しないこと。特に、PDF ファイルの「文書のプロパティ」に「作成者」の情報が残っていることがあるので、必ず削除すること。

【参考：作成者情報を削除する方法】

WORD の「ファイル」>「ドキュメント検査」を実行 >「ドキュメントのプロパティと個人情報」の「すべて削除」を実行。この操作を行ったうえで、PDF 形式で保存する。

3. 英語による発表について

本学会では英語による発表を推奨しています。英語で発表する場合は、会場での発表(質疑応答を含む)に際して英語のみを使用し、『予稿集』と『論文集』の原稿も英語で作成します。英語での発表を希望される方は、「JCLA 発表申し込みフォーム」の「発表言語」で「英語」を選択し、「発表要旨」を英語で作成してください。

4. 「日本認知言語学会奨励賞」への応募について

「日本認知言語学会奨励賞」に応募を希望される方は「日本認知言語学会奨励賞に関する細則」(『日本認知言語学会奨励賞』のページ参照)を読み、応募資格を確認した上で、発表応募時に「JCLA 発表申し込みフォーム」にてお申し込みください。(※ 研究発表応募受付後に「奨励賞」を申し込むことはできません。)

※ なお、本大会の「日本認知言語学会奨励賞」の有資格者は、「2020 年 3 月 31 日時点で学部もしくは修士課程(博士前期課程)に在籍している者」、または「2020 年 3 月 31 日時点で修士課程(博士前期課程)を修了している者は、2010 年 4 月 1 日以降に修士課程(博士前期課程)を修了した者」です。

5. 注意事項

一度受理された申し込みは、発表のタイトル(副題および記号類を含む)や登壇者等の変更はできません(大会実行委員会から変更を求められた場合を除く)。また、要旨を差し替えることもできません。研究発表・ポスターセッション・ワークショップで発表された内容は、翌年発行の『日本認知言語学会論文集』に掲載されますが、その論文集に英語で執筆する場合は、申し込み時の「JCLA 発表申し込みフォーム」の「発表言語」で「英語」を選択し、「発表要旨」を英語で作成していることが必要です。

6. 提出先

電子メールの送り先は、jcla2020abstract[AT]gmail.com です。([AT]の個所に@を代入してください。)

適切に受理されたものは、担当者から電子メールにて連絡があります。

「発表要旨受理」の返信は迅速にいたします。混乱を避けるため、1週間を過ぎても返信メールが届かない場合にかぎり、お問い合わせいただくようお願いいたします。

応募受付担当者および事務局は選考には関与しておらず、採否に関する質問も受けかねますのでご了解ください。

7. 提出期間

2020年4月7日(火)～5月7日(木) (最終日までに必着厳守)。

6. 結果通知

査読委員会にて厳正に選考の上、応募者に対して6月中旬～下旬を目処に電子メールにて採否を連絡しますが、多少、通知が遅れる場合もあります。採択された方は、期限までに『予稿集』に掲載する原稿をご提出いただきますので、あらかじめご承知おきください。なお、プログラム編成は、全国大会実行委員会に一任いただくこととし、個別のご要望にはお応えできませんので、ご了承ください。